

施設のイノベーションが 日本を救う

参加費
無料

施設が変われば、日本はもっと強くなる。
働き方、学び方、地域の活力—そのすべてを支える「場」のあり方が、
いま大きな転換点を迎えています。
本シンポジウムでは、大学・企業・地域の最前線から、
施設のイノベーションが社会をどう変え、
未来をどう切り拓くのかを探ります。
名古屋から始まる“日本再生のヒント”を、ぜひ体感してください。

開催概要

日時：2026年7月3日(金) 14:30～16:50

受付開始:14:00

会場：名古屋大学東山キャンパス
オークマ工作機械工学館1階「オークマホール」
アクセス:地下鉄名城線「名古屋大学駅」
3番出口 徒歩1分

参加費：無料

定員：150名

主催：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

PROGRAM

開催あいさつ

● 主旨説明

米倉 誠一郎

公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会会長

基調講演

● 共創の場をつくるFM

ComoNeから考える地域と組織の未来

恒川 和久

名古屋大学 教授

JFMA賞受賞企業講演

● ファシリティマネジメントを 活用した事業推進への挑戦

佐藤 章弘

株式会社丸天産業 デザイン部 部長

座談会

● 施設のイノベーションが 日本を救う

米倉 誠一郎 × 恒川 和久 × 佐藤 章弘

同日
特別開催

特別企画(オプション・ツアー) 名古屋大学東山キャンパスの共創拠点「ComoNe」見学会

研究者が集い、新たな知が生まれる現場を、
恒川先生の解説とともに体感いただけます。

日時：2026年7月3日(金) 13:40～14:20 (予定)

集合時間・場所：13:30 オークマホール前

会場：共創拠点「ComoNe」

参加費：無料

定員：先着30名



ファシリティマネジメント シンポジウム in 名古屋

施設のイノベーションが日本を救う

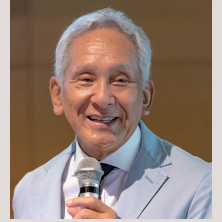
PROGRAM

14:30～14:40 主旨説明

開催あいさつ

米倉誠一郎 よねくら せいいちろう

公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会 会長



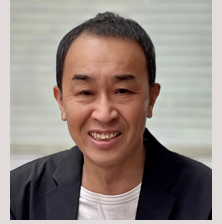
14:40～15:30 共創の場をつくるFM

基調講演

ComoNeから考える地域と組織の未来

恒川 和久 つねかわ かずひさ

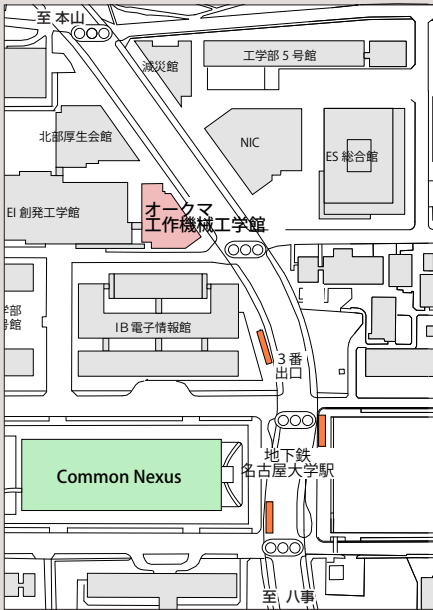
名古屋大学 教授



名古屋大学では、キャンパスマスタープランに基づき、キャンパスを「共創の場」として再編する取り組みを進めてきました。その代表的な実践が、東海国立大学機構 Common Nexus（通称：ComoNe）です。本講演では、ComoNe の計画・整備・運営プロセスを通して、施設管理を超えたFMの役割について考えます。また、東海地域における自治体での実践事例も交えながら、人口減少・更新時代における公共施設マネジメントの課題と可能性を整理し、地域と組織の未来を支えるFMのあり方を展望します。



オークマホール



地下鉄名線「名古屋大学駅」3番出口 徒歩1分

15:30～16:10 ファシリティマネジメントを活用した

JFMA賞

受賞企業講演

事業推進への挑戦

佐藤 章弘 さとう あきひろ

株式会社丸天産業 デザイン部 部長



丸天産業は1950年に創業し、働く空間づくりを軸としながら社会課題解決に向けた活動まで領域を広げている事業会社です。これからは働く人が輝くことが、事業推進を実現していくための大きな鍵となっていきます。そのため、ファシリティマネジメントを活用し事業計画と空間・働き方をリンクさせ活動を支援していくプロセスを構築してきました。中小企業だからこそ実現できる、これからのFMの実践例として意義や工夫のリアルをお伝え致します。

16:10～16:20

休憩

16:20～16:50

座談会

施設のイノベーションが日本を救う

米倉 誠一郎 × **恒川 和久** × **佐藤 章弘**

● JFMAホームページよりお申込みください。

申し込み期間：2026年6月9日(火) 10:00～2026年6月29日(月) 15:00まで

◆ お申し込みは「シンポジウム」「見学会」別々で、両方参加される場合も、それぞれのサイトからお申し込みをお願いします。

◆ 「シンポジウム」ならび「見学会」は定員制です。申込受付順に定員になり次第受付終了となります。

